

幕末史でその存亡の忘れられた 彰義隊の実像に迫る



彰義隊子孫の会 創立記念

シンポジウム

「彰義隊の上野戦争～明治150年に考える」

平成30年 12月 1日(土) 14:00～17:30

主 催：市川総合研究所

開場は 13:00 より

於：東京大学大講堂（安田講堂）

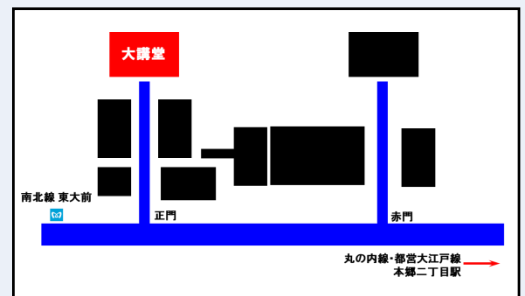
東京都文京区 本郷7-3-1

定 員：1,100名(先着順)

参加費：2,000円(税込)

※ 自由席・先着順・当日払、中学生以下無料

後援(順不同)



台東区、文京区、荒川区、港区、会津若松市、東京新聞、福島民報社、福島民友新聞社、上野観光連盟、日蓮宗・龍泉寺、臨濟宗・全生庵、曹洞宗・東善寺、徳川記念財団、柳営会、万延元年遣米使節子孫の会、咸臨丸子孫の会、開陽丸子孫の会、NPO法人東京シティガイドクラブ、長唄岡安会、川柳公論社（十六代 櫻木庵 尾藤川柳）、台東川柳人連盟（理事長内田博柳）、山岡鉄舟研究会、高橋泥舟史料研究会、赤松小三郎研究会、ひげの梶さん歴史文学探歩会、西郷南洲顕彰館、探墓巡礼顕彰会、幕末史を見直す会、小栗上野介顕彰会、幕末史研究三十一人会

プロローグ 長唄・岡安社中



七世 岡安喜代八



八世岡安喜三郎



望月左武郎

彰義隊士だった関弥太郎が明治に岡安喜平次を襲名し長唄岡安派として活躍し名声を博した。その同門である七代目岡安喜代八が、彰義隊が自ら楠正成軍に擬えた故知をふまえ（東征軍は足利尊氏）、彰義隊にふさわしい「楠公（なんこう）」を唄いあげる。明治35年に榎本虎彦が太平記から採り作詞した物語風長唄の傑作で、前半は楠正成父子の「桜井の駅の別れ」、後半は「湊川（みなとがわ）の合戦」で盛り上げる。他に、唄は杵屋勝彦他、三味線は岡安喜三郎他、囃子方は望月左武郎社中

パネラー紹介 (50音順・敬称略)



浦井正明(うらい・しょうみょう)

昭和12年(1937)東京生まれ。1961年慶應義塾大学文学部史学科卒業。東叡山寛永寺長膺。天台宗僧侶。東叡山現龍院前任住職。台東区教育委員会委員長、台東区文化財保護審議会委員等。

主な著書に、『もうひとつの徳川物語 将軍家霊廟の謎』『上野』時空遊行』『上野寛永寺将軍家の葬儀』



桐野作人(きりの・さくじん)

昭和29年(1954)鹿児島県生まれ。歴史作家、武蔵野大学政治経済研究所客員研究員。専門は薩摩の歴史(戦国織豊期と幕末維新时期)と織豊時代。

主な著書に、『西郷隆盛という生き方』(共著)『村田新八』(共著)『龍馬暗殺』『さつま人国誌』幕末明治編1~3『孤高の将軍 徳川慶喜』



小林 達夫(こばやし・たつお)

昭和60年(1985)京都府生まれ。映画監督。

2015年、彰義隊士の青春を描いた時代劇『合葬』(原作:杉浦日向子)が第39回Montriオル世界映画祭ワールド・コンペティション部門に正式出品される。

平成27年度京都市芸術新人賞を受賞。監督近作は10月12日から放送のNHKドラマ『昭和元禄落語心中』



星 亮一(ほし・りょういち)

昭和10年(1935)仙台市生まれ。1959年、東北大学文学部国史学科卒業。2002年、日本大学大学院総合社会情報研究科修士課程修了。福島民報記者、福島中央テレビ報道制作局長等を経て歴史作家。戊辰戦争研究会を主宰。

主な著書に、『会津落城』、『最後の幕臣小栗上野介』、『偽りの明治維新』、『東北を置き去りにした明治維新』、『彰義隊一われら義に生きる』など。



森まゆみ(もり・まゆみ)

昭和29年(1954)生まれ。大学卒業後、PR会社、出版社を経て、1984年、仲間と地域雑誌『谷中・根津・千駄木』を創刊し、聞き書き三昧の30年、記憶を記録に替えてきた。主な著書に、地域を歩き話を聞く中から『鷗外の坂』

『彰義隊遺聞』『青鞥の冒険』など。他に『暗い時代の人々』『お隣のイスラーム』『子規の音』『五足の靴』をゆく』など。現在、日本ナショナルトラスト理事。



森田健司(もりた・けんじ)

昭和49年(1974)神戸市生まれ。大阪学院大学経済学部教授。博士(人間・環境学/京都大学)。専門は社会思想史。主な著書に、『明治維新という幻想』、『江戸の瓦版』、『外国人の見た幕末・明治の日本』、『石門心学と近代』など。



山本博文(やまもと・ひろぶみ)

昭和32年(1957)岡山県生まれ。東京大学教授。昭和55年、東京大学文学部卒業。博士(文学)。専門は日本近世史。『江戸お留守居役の日記』で第40回日本エッセイストクラブ賞受賞。『忠臣蔵の決算書』『赤穂事件と四十六士』『武士道の名著』など著書多数。NHK・Eテレ『知恵泉』、『ラジオ深夜便』などテレビやラジオに数多く出演。



大藏八郎(企画コーディネーター・モデレーター)

昭和24年(1949)生まれ。東京出身。東京大学法学部卒。東洋エンジニアリング(株)、(株)エフテック・カナダ法人、米国法人、北米統括会社、本社法務顧問を経て現在市川総合研究所代表理事・法務コンサルタント。

柳営会、万延元年遣米使節子孫の会監事、彰義隊子孫の会事務局